

問題発見と解決

秋学期 BC金曜 5, 6時限 (2単位)

対象：経営工学主専攻3年生

担当教員：

吉瀬章子 3F1003 電話853-5557 E-mail: yoshise@sk.tsukuba.ac.jp
(世話人) Office hour: E-mailで連絡の上随時

有馬澄佳 3F1231 電話853-5558 E-mail: arima@sk.tsukuba.ac.jp
Office hour: E-mailで連絡の上随時

教科書：実習内で随時配布する。

授業概要・教育目標：

経営工学専攻で学んだ基礎知識を用いて、自ら設定したテーマに対して、モデル化、ソリューションの導出、ソリューションの検討からなる一連のプロセスを経験し、ディスカッションとプレゼンテーションのトレーニングを行う。学外への視野を広げるため、社会で活躍する方々を招いての事例講義や他大学の学生による交流発表会も予定している。

成績評価：

- (1) 出欠 (2) 感想文の提出 (3) プレゼンテーション
(4) 発表へのコメントの提出 (5) レポート (6) ウェブへの掲載作業

を総合して評価する。

1. 必修の実習であるので、すべてに出席することが原則であるが、止むを得ず欠席する場合は、後日医師の診断書や、企業説明会等へ出席したことを証明する書類や写真(日付入り)を提出すること。

2. 事例講義後、次の実習までに感想文を提出すること。なお、感想文は後日講師の方へのお礼として送付する。

3. 最終プレゼンテーションにおいて、各自が持つ3ポイントを分配する形の投票を行い、筑波大学の代表者を決める。

4. 選ばれた代表者は、3月に行われる、慶応大学、中央大学、筑波大学、東京工業大学、東京理科大学の各代表者による発表会「問題発見とモデル化 5大学交流発表会」で発表を行う。

備考：

詳細な日程はオリエンテーションで示すが、事例講義、他大学学生の発表日程等、講演者のご都合により変更される場合がある。

授業計画：	
11月11日	5限：オリエンテーション 世話人の決定
11月18日	休講（マネジメント実習など他の授業の準備に注力してください）
11月25日	5大学交流授業 ：昨年度履修者による発表（詳細は別紙参照）
12月2日	5限：相談会（1班） } 必ず資料を用意してください 6限：相談会（2班） } 資料のない相談は受け付けません 1班の世話人は、12月8日までにメンバーの発表内容を取りまとめて、TAにUSBメモリで渡すこと
12月9日	5限、6限：中間プレゼンテーション（1班） これまでの進捗状況と今後のスケジュールを5枚程度のスライドで用意すること 2班の世話人は、12月15日までにメンバーの発表内容を取りまとめて、TAにUSBメモリで渡すこと
12月16日	5限、6限：中間プレゼンテーション（2班） これまでの進捗状況と今後のスケジュールを5枚程度のスライドで用意すること
冬休み	アンケート調査など、手間のかかる作業はこの期間に実施しましょう！ その努力が優秀作品につながります
1月11日	舞鶴先生事例講義（別紙参照） 1月20日の講義の5限開始時まで感想文を提出すること
1月20日	感想文の提出 相談会（12月2日を参照）
1月27日	大学院進学ガイダンス 大西先生事例講義 22日中に最終プレゼンテーションタイトルをTAに送付（電子メール） 1班の世話人は、2月2日までにメンバーの発表内容を取りまとめて、TAにUSBメモリで渡すこと
2月3日	最終プレゼンテーション1班 無記名・各自3ポイント制による投票の実施 2班の世話人は、2月9日までにメンバーの発表内容を取りまとめて、TAにUSBメモリで渡すこと
2月10日	最終プレゼンテーション2班 無記名・各自3ポイント制による投票の実施 終了後5日中にコメント票ファイルをTAに送付（電子メール）
2月16日	レポート提出〆切（支援室メールボックス・午後5時まで、時間厳守）
3月日	5大学交流会 3月29日(水)午後 @筑波大学春日エリア情報メディアユニオンホール